



にかほ最終戦は惜しくもドロー

～JFL第30節 BB秋田vs横河武蔵野FC～

10月26日、仁賀保グリーンフィールドを会場に日本フットボールリーグの第30節が行われ、BB秋田は横河武蔵野FCに挑みました。

試合は、過去1度も勝利したことがない相手に前半を0-0で折り返します。そして後半開始早々、3シーズンぶりにチームに戻った菅原選手のシュートから先制に成功します。BB秋田は、秋田が産んだJリーガー熊林選手を中心に試合を進めましたが、後半ロスタイムに失点し1-1の引き分けで試合終了となりました。

元Jリーガーの熊林選手。来年もにかほで見たい！

にかほ最終戦には1,113人が詰めかけました。

20周年を前に入浴者370万人

～温泉保養センターはまなす～

11月2日、平成5年12月1日のオープンから間もなく20周年を迎える温泉保養センターはまなすで、入浴者370万人達成の記念セレモニーが行われました。

370万人目になったのは、実家のりんご農園（由利本荘市）を手伝うために来県された、静岡県浜松市の齋藤さん一家4人。記念セレモニーのくす玉割りに、突然のことで驚かれた様子でしたが、記念品として入浴券をはじめ、お酒やお米などにかほ市産詰合せセットが贈られると、「毎年、1ヶ月ほどの滞在中には何度も入浴に来ています」と笑顔で話してくれました。



入浴者370万人達成を祝いくす玉を割りました



楽しみながら伸び伸びと体を動かす幼児ら

運動って楽しいね♪

～ちびっこ体育教室～

10月、仁賀保グリーンフィールドや象潟体育館を会場に、ちびっこ体育教室が3日間の日程で開催され、延べ109人の幼児が参加しました。これは、運動の基本動作や楽しさを学んで欲しいと市がNPO法人BSスポーツクラブにかほへ委託し毎年開催しているものです。

参加した幼児らは、運動の基本となるマット運動やボール遊びなどを通じ、初めて会ったお友達と一緒に伸び伸びと体を動かしました。最終日にはBB秋田の選手も講師として登場し、プロサッカー選手とミニゲーム等で触れ合い、スポーツの秋を思う存分満喫していました。



華麗なフラダンスに大声援

表現の力、ここに咲く

～市民音楽祭・芸能祭～

10月19日、26日、27日にかけて、仁賀保勤労青少年ホームを会場に市民音楽祭・芸能祭が開催され、市内51団体592人の参加者が日頃の練習の成果を披露しました。

音楽祭では幼稚園児たちの躍りや市内小中学校や高校の吹奏楽部の演奏、市内音楽同好会の合唱などの美しい調べが会場に響き渡りました。26日から行われた芸能祭では、太鼓や舞踊などが演じられました。27日の後半に行われたジュニアフラダンスでは、子どもたちの愛くるしい演技に、会場から大きな拍手が贈されました。



何度も諦めずボールを奪いに行く子どもたち

未来のJリーガーは君だ！

～JFAキッズサッカーフェスティバル～

10月26日、にかほ市グリーンフィールドで日本サッカー協会主催のキッズサッカーフェスティバルが行われました。このイベントでは、元サッカー日本代表の小倉隆史さんを講師にサッカー教室などが行われ、市内外から23チーム、164人の子どもたちが参加しました。

サッカー教室では、実践ながらのミニゲームなどが行われ、小倉さんも子どもたちに混じって試合に参加するなどし、笑いを交えながらサッカーの楽しさを伝えていました。教室の最後には、参加者全員とハイタッチを交わし、爽やかな汗を流しました。

第51回秋田県老人クラブ大会県知事表彰

長年にわたり老人クラブの育成・発展に寄与した功績が認められ、第51回秋田県老人クラブ大会において、秋田県老人クラブ大会秋田県知事表彰を受けられました。
・鈴木 新太郎さん（堺）

【団体戦小学校の部】	3位 にかほ市Bチーム（鈴木幸春、増村祥一、増村フミ子）
【個人戦小学5年生の部】	△ソフトボール投げ①斎藤聖弥（中野）
【柔道個人戦有段者の部】	82m74
準優勝 板本 広大（仁賀保中3年）	準優勝 板本 優大（平沢小5年）

第51回少年武道錬成大会兼第63回本荘由利秋季柔道大会

【団体戦小学校の部】	3位 にかほ市Bチーム（鈴木幸春、増村祥一、増村フミ子）
【個人戦小学5年生の部】	△ソフトボール投げ①斎藤聖弥（中野）
【柔道個人戦有段者の部】	82m74
準優勝 板本 広大（仁賀保中3年）	準優勝 板本 優大（平沢小5年）